

平成27年度 第1回
危険物取扱者試験

◆試験日 6月7日(日)
◆場所 栃木工業高等学校
(岩出町) 他

◆受験資格 甲種は資格が必要。乙種・丙種は資格の制限なし。

◆申込・問合先

電子申請 4月6日(日)

4月19日(日)、書面申請
4月9日(木)～4月22日

(水)

(一財) 消防試験研究センター
1 栃木県支部 028-624-1022

消防本部予防課

☎(22)0119(代)

平成27年度 市税等の納期一覧

()は納期限日・口座振替日です。

月	軽自動車税	固定資産税 都市計画税	市・県民税		国民健康保険税 後期高齢者医療保険料 介護保険料	
			普通徴収 (現金・口座払)	年金徴収 (年金天引き)	普通徴収 (現金・口座払)	年金徴収 (年金天引き)
4月				4月 仮徴収		4月 仮徴収
5月	全期 (6月1日)	1期 (6月1日)				
6月			1期 (6月30日)	6月 仮徴収		6月 仮徴収
7月		2期 (7月31日)			1期 (7月31日)	
8月			2期 (8月31日)	8月 仮徴収	2期 (8月31日)	8月 仮徴収
9月		3期 (9月30日)			3期 (9月30日)	
10月			3期 (11月2日)	10月 本徴収	4期 (11月2日)	10月 本徴収
11月		4期 (11月30日)			5期 (11月30日)	
12月			4期 (1月4日)	12月 本徴収	6期 (1月4日)	12月 本徴収
1月					7期 (2月1日)	
2月				2月 本徴収	8期 (2月29日)	2月 本徴収

※上記の納期以外にも、「随時分」として課税されることがあります。

本 収税課 ☎(21) 2281 大 税務課 ☎(43) 9208 藤 税務課 ☎(62) 0902
都 税務課 ☎(29) 1101 西 地域まちづくり課 ☎(92) 0304 岩 税務課 ☎(55) 7757

あなたにも、マイナンバー。はじまります。



ご不明な点は…

●ホームページ

http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/index.html

●コールセンター (土日祝日を除く9:30～17:30)

☎0570 (20) 0178

Happy
子育て

34
4月は笑顔で

3月から4月。明るい陽射しと青空を背景にした満開の桜。そんな明るいイメージとは裏腹に、この季節は不安感や孤独感に悩まされる時期でもあると言われます。学校や職場が変わったり、特に子供たちにとってはクラス替えがあつたり、担任が変わつたり、中には転校するお子さんもいるでしょう。心地よく親しんでいた人間関係が大きく変わる時期です。毎年、この「不安な春」をくぐり抜けてきた大人たちは満開の桜を見て、条件反射のように、その中に「もの悲しさ」を感じたりするわけです。

一方、子どもたちはというと、大人が心配するよりは元気に明るい希望を持って新しい環境をとて楽しんでいく集団の中で、まだ、自分を支えてくれる人のつながりが作れず、緊張して生活しています。ちよつとしたことで傷つき、辛い思いを一人で抱えたまま、家庭の中に戻ってくる人があります。そこで迎える大人はまず「笑顔」。大人も心の片隅に不安を抱えていても、まず笑顔。それは社会の先輩として大人の役割でもあると思います。4月は笑顔で、頑張りましょう。しばらくすれば、きっと子供たちから何倍もお返し笑顔がある事でしょう。

本 生涯学習課 ☎(21) 2490

地域医療

なあと!?



とちぎメディカルセンターしもつが とちぎメディカルセンターとちぎ 介護老人保健施設とちぎの郷

とちぎメディカルセンター各施設の名称決定について

一般財団法人とちぎメディカルセンターが運営する各施設の名称が決まりました。名称については、法人の設立準備の時から募集をしていましたが、さらに今年度、法人が看護学校生や病院職員などを対象に再度募集をし、決定したものです。

○第1病院(仮称)は、【とちぎメディカルセンターしもつが】

栃木県立栃木翔南高校の北側に建設中の新病院です。この病院の開院の際には、現在のとちぎメディカルセンター下都賀総合病院は閉院となります。

○第2病院(仮称)は、【とちぎメディカルセンターとちぎ】

現在のとちぎメディカルセンターとちぎの木病院の新しい名称となります。現在行っている増築工事の終了後、改修工事が始まる予定です。

○介護老人保健施設は、【介護老人保健施設とちぎの郷】

現在の医師会病院敷地全体を、「総合保健医療支援センター」と総称します。その敷地内に建設予定の介護老人保健施設(100床)の名称がこちらになります。

今後も、各病院・施設の開院に向けたスケジュール等を順次お知らせいたします。

◆問合先 本 地域医療対策室 ☎(21) 2336

「とちぎ未来アシスト ネット」について

「とちぎ未来アシスト ネット」4年目がスタート本事業を、全市において効果的・効率的に展開するために、市内を10地域に分けた各エリアの代表3名ずつから成る「とちぎ未来アシストネット推進委員会」が設置されています。

平成26年度の第2回推進委員会が2月12日に開催され、新年度の事業推進にあたって、以下のよう重点施策が示されました。

○本事業の一層の啓発に努める。
○ボランティア同士の交流(横のつながり)を市全体で広げていく。
○公民館とのよりよい関係づくり、機能の活性化を図りたい。

○学校から地域へ・地域から学校へという双方の活動を充実する。
○地域の活性化・絆づくりをさらに推進していく。

栃木市立全小・中学校で展開されている「とちぎ未来アシストネット」。アシストネットは本市教育活動を語る上で大切なキーワードです。学校はもちろん市内全エリアで、未来を担う子どもたちを語るたびに、アシストネットという言葉が飛び交うことを大いに期待しています。

◆問合先 本 生涯学習課 ☎(21) 2488



SNSの安全な利用について



最近メジャーになっているSNSを正しく安全に使っていますか?

SNSとは「ソーシャルネットワーク・キングサービス」の略で、人と人とが繋がりが情報交換することを目的とした、インターネット上のサービスです。代表的なものに、ライン、フェイスブック、ツイッターなどが

あります。SNSは、個人の実名での登録を必要とするものや、匿名で登録できるものがありますが、個人情報をおろそかにし公開してしまうと、思わぬトラブルに巻き込まれてしまう事もあります。SNSにはオープン式(基本的に公開が目的)、クローズ式(知ってる人等とのやり取り)のものがあります。オープン式の場合、犯罪者がターゲットを見つけて毎日書き込みをチェックし、行動パターンを把握することで、犯罪の標的となる場合があります。匿名(ハンドルネーム)を使っている場合、公開している内容から自宅や学校、職場や家族等の個人情報が推測されストーカー等の被害にあふ事件も起きています。クローズ式の場合、仲間同士のいじめや、仲間はずれ、24時間書き込みで縛られることなどの問題が起ることがあります。

他にも、なりすましやアカウントののっぴりに遭いお金を取られてしまったり、登録していた個人情報すべて抜き取られてしまうという被害も起きています。今はSNSの安全な使い方や、設定方法の本や雑誌がたくさん販売されています。SNSの利用を開始する前に、安全な利用方法を学んでみるとよいでしょう。すでにSNSを利用している方も、再度設定を確認してみましょう。

- SNSを利用するときの注意点
- ① 不要なSNSに安易に登録したりしない。
- ② 登録する時は、必要以上の個人情報は公開しない。
- ③ 利用者同士で、ルールを決めておく。
- ④ 読む人を不快にさせる内容は書かない。
- ⑤ マナーを守る。

▽問合先 消費生活センター

(入舟庁舎) ☎(23) 8899